

令和4年 11月 17日

校長室だより

座間市立相武台東小学校
校長 浜田 佐織



秋も深まり校庭の木々も少しずつ色づきを見せています。先日は442年ぶりの「皆既月食と惑星食の共演」が見られました。天候にも恵まれて、夜の6時過ぎから始まった天体ショーを楽しんだ方も多かったのではないのでしょうか。我が家でも就寝までカーテンを開け何回も眺めながら、宇宙の神秘やスケールの大きさを感じた一晩でした。

さて、学校では、「3年ぶりの…」という枕詞がつく学校行事をさまざまに実施することができます。6年生の修学旅行に1～4年生のバス遠足、そして校内や校外での対面での交流活動、芸術鑑賞会等々…。どれも事前の準備から始まり、子どもたちの意欲的な活動や終わったあとの満足感や達成感のあるものでした。私たち教職員にとっても、これまで以上に念入りな準備や工夫、配慮等が求められましたが、子どもたちの楽しむ姿や笑顔そして行事を通しての成長ぶりをみると苦勞が報われます。5年生は、これから12月にキャンプを予定しています。こちらも子どもたちが達成感を味わい成長できる行事となるよう進めていきます。

【6年 日光修学旅行】



【1年 新江の島水族館】



【2年 ズーラシア】



【3年 八景島シーパラダイス】



【4年 宮ヶ瀬】



【特別支援級 なかよし交流会】



学びの深まり～校内研究発表会～

「書くことを通して考え、学び合う授業づくり」

本校では、子どもたちが自分の気持ちや考えを文章で書いて伝える力を育てようと、令和3年度から国語科で研究を進めています。今年度は研究発表会を4回に分散して行ってきました。11月15日(火)はその最終回でした。教育委員会や市内小中学校からの参観者をお招きし、6年2組の授業を見ていただきました。子どもたちは大勢の参観者に緊張しながらも高学年らしい、意見を交流し合う姿や、そこから自分の考えを深め文章にまとめる学習ができました。研究協議会では、「子どもたちが互いの意見を聞き合い、繋げていく中で考えを広げ書くことができていた」といった感想や、講師や教育委員会の方からは「学び合いを通して主体的に書くことで、学力だけでなく、生きていくためのキャリアにつながる力や人間関係、そして豊かな心の成長にもつながっている」とのお褒めの言葉をいただきました。今後も子どもたちが学び合い、成長していけるような授業づくりをめざしていきたいと思えます。書くことに取り組むについて2階渡り廊下に掲示してあります。ご来校の際にご覧ください。



『相東小 音楽サロン♪』を始めました

相武台東小には3年前の50周年記念の年に、地域の方から「子どもたちに豊かな音楽にふれてほしい。」と寄付されたグランドピアノがあります。コロナ禍でなかなか全校児童にお披露目できずにいましたが、今回コミュニティ・スクールの学校運営協議会の委員さんのご協力により、「音楽サロン♪」を開催しました。10月28日(金)の昼休みに体育館で、このグランドピアノとサクソ演奏を鑑賞しました。1・3・5年生の子どもたちが自由に集まり、クラシック・アニメソング・ディズニー音楽などのバラエティ豊かな演奏を楽しみました。次回は11月18日(金)に2・4・6年生を対象に行います。今後は月1回程度の開催と地域の方々にも聴いていただいたり、演奏していただいたりと音楽をかこみ、皆が集える場所にしていきたいと夢を描いています。



校地内整備ありがとうございました

11月12日(土)PTAの校地内整備がありました。PTAはもとより、おやじの会、スポーツ団体、本校卒業生等、様々な方が参加してくださいました。短時間で校庭、玄関前などがあっという間にきれいになりました。気持ちの良い環境で子どもたちが過ごせることに感謝です。ご参加の皆様ありがとうございました。